

高校2年理系生物の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
理科	生物	2年	必修	84	「高等学校 生物」啓林館	「リードα生物」数研出版

* 全クラス共通で実施

1 学習目標

年間学習目標	生物の変遷と進化の学習を通して、現在の生物の世界がどのように形成されたかを学び、これを踏まえて現生の生物に関わる知識を広げ、生物の機能について理解を深める。また観察や実験を通して生物学的に探究する姿勢や能力を身につける。これらの学習を通して、自然界における事物や現象について、生物学的により適切にとらえる態度と能力を育成する。生徒の状況に応じて、生物基礎についての内容について復習を行う。
--------	--

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	①生物基礎の復習 ②生物の変遷と進化 ③ 生物の分類と系統 ④細胞を構成する物質	① 呼吸や発酵のしくみ ② 光合成のしくみ ③ 遺伝情報の複製と発現	① 動物の生殖と発生 ② バイオテクノロジー ③ 動物の刺激の受容
備考	計算問題などの演習も行う	計算問題などの演習も行う	

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	定期考査(配点の約40%) 授業中に行う確認テスト等	評価基準	知識・技能	学期 A B C 学年 A B C 3段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期10段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末5段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り 知識等：思考等：主体的態度 = 4：4：2
	思考・判断・表現	定期考査(配点の約40%) 課題レポート、話し合いの記録、発表会)		思考・判断・表現	学期 A B C 学年 A B C 3段階		
	主体的学習態度	授業への取り組み姿勢、ノート、課題レポート、及び「出欠席」		主体的学習態度	学期 A B C 学年 A B C 3段階		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。